

現場監督者に求められる視点を養う VR コンテンツ 『足場巡視シミュレーター』提供開始 現場巡視スキルを安全・効率的に学べる新たな選択肢を提案

2026 年 9 月 1 日

株式会社 杉孝

仮設機材レンタル事業及び足場安全コンサルティング事業を行う株式会社 杉孝（本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：杉山 亮）は、現場監督者に求められる視点を養う VR コンテンツ『足場巡視シミュレーター』を開発し、2026 年 9 月 1 日より提供を開始します。

当社のお客様からは、足場における不安全行動の認知不足や、それを指導する人材・教育時間の不足といった課題が度々寄せられていました。こうした状況が続けば、いずれ重大な災害に繋がる恐れがあります。そこで、当社が取り組む足場安全コンサルティングの一環として、現場監督者が確認・点検すべきポイントについて学ぶ新たな選択肢として本コンテンツを開発しました。

『足場巡視シミュレーター』は、VR 上もしくは PC 画面上で建設現場を自ら巡回し、足場の組立、解体中に潜む不安全要素を探し出す体験型シミュレーションです。現場内の不安全行動を発見した際には、適切な危険要因を複数の選択肢から選びます。誤った判断をするとライフ(※1)が減少する仕組みにより、適度な緊張感を持って状況を見極め、自ら考えて判断する学習体験を可能にしました。なお、本コンテンツは足場そのものの点検ではなく、現場における「人の不安全行動(※2)」の発見・指摘を中心とした内容となっています。また、実際の現場に即した実践的な内容にこだわって開発したため、トライアル実施時には現場経験の浅い方に比べ、経験豊富な方のほうが不安全箇所を多く発見できる傾向が見られました。

体験後には、当社スタッフによるファシリテーションのもと参加者全員でデブリーフィング（振り返り）を行い、体験を実際の現場での巡視行動へと定着させます。また、複数人での同時体験にも対応しているため、チームでの学習や研修にも活用できます。実際の建設現場に出向くことなく、会議室などの安全な環境で研修が行える点も特徴です。

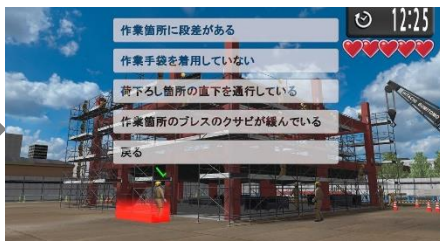
SUGIKO は今後も、足場安全コンサルティングや安全教育コンテンツの提供を通じて、お客様の安全に関する課題に寄り添い、建設現場の労働災害撲滅と安全を担う人材の育成に尽力されるお客様の取り組みを支援してまいります。

※1 体験終了になるまでに許されるミスの回数

※2 【「人の不安全行動」の発見・指摘イメージ】



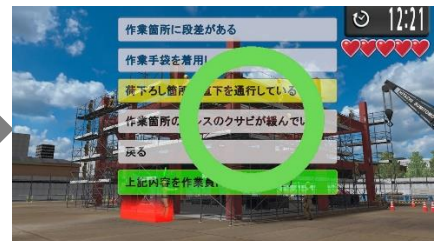
現場内を自由に巡視し
不安全行動や危険箇所を発見



選択肢の中から
危険要因を選択し指摘

不安全行動例：

「荷下ろし箇所の直下を通行している」



正誤判定・結果を確認
不正解だとライフが減少

【足場巡視シミュレーター詳細】

提 供 開 始 日 ： 2026 年 9 月 1 日

受 講 可 能 人 数 ： 最大 10 名まで同時体験可能

使 用 機 器 ： Meta Quest 3

※VR 機器(Meta Quest 3)や PC、通信環境はすべて当社にて手配いたします。

【導入メリット・効果】

- 危険予知能力の向上：危険を早期に察知する力を養成
- 現場巡視スキルの習得：実践的な巡視スキルを身につける
- 不安全要素の可視化：答え合わせでリスクを確認し、視覚的に学べる
- OJT 教育の効率化：教育にかかるコストと時間を削減
- 複数人での同時体験：チームでの学習や研修で活用可能

(このプレスリリースに関するお問い合わせ)

株式会社杉孝 総務課 広報担当：福家（ふけ）・内海（うつみ）・豊田（とよた）

TEL:[045-444-0835](tel:045-444-0835) MAIL:soumu@sugiko.co.jp